

## &lt; 次回開催までの宿題 &gt;

■現在、田川市内では、鉄道（JR及び平成筑豊鉄道）、バス（西鉄バス、田川市コミュニティバス）等の公共交通網が形成されており、通勤、通学、通院、買い物等を主な目的として、生活に密着したサービスを提供しています。

しかし、全国的な地方都市を取り巻く状況と同様に、人口減少、少子高齢化、自家用車の普及等の社会情勢の変化を背景に、利用者の減少や収益の悪化などが進んでおり、地域の公共交通を維持することが非常に困難となっています。

そこで、今回のワークショップでは、「市内の公共交通はどうあるべきか考えてみよう」をテーマに、今後の公共交通のあり方について意見集約する予定としています。

つきましては、次回ワークショップ開催までに、買い物や通勤などの移動手段として実際に公共交通を利用し、

- ・実際に乗ってみて、どうだったか（便利・不便と感じた点など）
- ・今後も利用したいか
- ・どこを改善すればよいか

などについてまとめてください。

※様式は自由です。スマホのメモ機能等でも構いません。